

Title	総説・雑誌記事等
Sub Title	
Author	
Publisher	共立薬科大学
Publication year	1996
Jtitle	共立薬科大学研究年報 (The annual report of the Kyoritsu College of Pharmacy). No.41 (1996. ) ,p.55- 56
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Technical Report
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000041-0056">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000041-0056</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 著書・訳書

- 望月正隆** (共訳). ストライトウィーザー有機化学解説2 第4版 (湯川泰秀監訳). 廣川書店, 東京, 1995年
- 土屋 隆, 小泉 徹, 熊懷稜丸, **望月正隆**. 基礎有機化学 改訂第3版. 南江堂, 東京, 1996年
- 池上四郎, 高柳弘明, 村瀬雅之, 村上泰興, 大沢昭緒, 秋田弘幸, **望月正隆**. 薬学必携3 有機化学 (池上四郎, 村上泰興編著). 朝倉書店, 東京, 1996年
- 吉山友二**. ナースのための臨床薬剤学 (朝長文弥, 小林輝明編). 廣川書店, 東京, 1996年, p 9-225, 7-76, 135-152
- 松井道夫**. 生化学 (石橋貞彦, 遠藤浩良編, 第3版). 丸善, 東京, 1996年, p275-298
- 金子明子**. 95年版 薬剤師のための常用医薬品情報集 (辻彰総編集). 廣川書店, 東京, 1995年, p418-479
- 藤江忠雄**, **金子明子**. 1997年版例題+ポイント医療薬学II薬剤学 (掛見正郎, 河島進編集). 廣川書店, 東京, 1996年, p 451-483
- 金子明子**. 第2版わかりやすい物理薬剤学 (辻彰編集). 廣川書店, 東京, 1996年, p244-271
- 藤江忠雄**. 薬物動態 (第3版). 共立薬科大学卒後教育委員会, 東京, 1996年, p1-72
- 森茂, 三浦泉, 大久保一徳, 大内雅利, **福島紀子**. 薬と社会と法. 法律文化社, 京都, 1996年, p1-20,

## 総説・雑誌記事等

- 金沢秀子, **松島美一**. LC/MS を用いた鎮静・麻酔薬の血中濃度測定. HITACHI Scientific Instrument News 38, 10-13, 1996
- 竹田忠紘**. 麻黄附子細辛湯—重要構成生薬解説 細辛—. 日本病院薬剤師会雑誌 32, 330-331, 1996
- 竹田忠紘**. 竹如温胆湯—重要構成生薬解説 竹如—. 日本病院薬剤師会雑誌 32, 565-567, 1996
- 高橋則行, **菅家甫子**, 小林 仁, 全田 浩, 力久忠昭. 医療薬学をめぐって. 漢方調剤研究 3, 1-9, 1995
- 小林輝明, 川上かつみ, **菅家甫子**, 武政文彦, 永井恒司. 21世紀にはばたく薬剤師. Medical Pharmacy 30, 1-20, 1996

No. 41 (1996)

菅家甫子, 吉山友二. 薬学部訪問: 共立薬科大学臨床薬学教室. ファーマシスト No. 24, 5-6, 1996

菅家甫子, 吉山友二. 医療薬学教育: 臨床薬学教育の理想を追求. クリニカルファーマシー No. 47, 74-79, 1996

菅家甫子. アメリカの薬学教育と日本の薬科学教育指向. 月刊薬事 No. 11, 2685-2689, 1996

荒川洋一, 笠原 忠. サイトカインとアポトーシス. 臨床医 21, 2101-2104, 1995

森田光哉, 笠原 忠. (話題) IL-1 $\beta$ 変換酵素欠損マウスを用いたIL-1 $\beta$ 産生機構の解析. 臨床免疫 28, 108-112, 1995

中垣正幸, 横山祥子. 薬学における界面化学の役割 二親性分子の挙動. Pharm Tech Japan 12, 35-41, 1996

緒方正裕, 下遠野久美子, 遠藤豊成, 浦野四郎. 生薬起源のフェノール性化合物とビタミンEの脂質過酸化の防御と比較. ビタミンE研究の進歩 VI, 49-55, 1996

福島紀子. 社会薬学 薬学を社会で活かすためには. 化学と薬学の教室 122, 39-42, 1996

福島紀子. 社会薬学 薬学を社会で活かすためには. 化学と薬学の教室 123, 35-40, 1996

福島紀子. 社会薬学 薬学を社会で活かすためには. 化学と薬学の教室 124, 70-74, 1996

福島紀子. 薬の上手なつきあい方 3. ヘルシスト 115, 1995

福島紀子. 薬の上手なつきあい方 4. ヘルシスト 116, 1996

福島紀子. 薬の上手なつきあい方 5. ヘルシスト 117, 1996

福島紀子. 薬の上手なつきあい方 6. ヘルシスト 118, 1996

福島紀子. 薬の上手なつきあい方 7. ヘルシスト 119, 1996